主催　日本情報処理検定協会　　後援　文部科学省

第１１６回（平成３１年２月）情報処理技能検定試験（表計算）１級問題

＜問　　題＞

１．下記の＜入力データ＞を基に、＜処理条件＞に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
　　表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、３桁ごとにコンマをつけること。
２．使用したテーブルを印刷しなさい。（表の形式は問わない）
３．データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
４．試験時間は３０分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

＜入力データ＞

販ＣＯ	商ＣＯ	販売数
11	101	195
11	102	69
11	201	71
11	202	130
12	101	100
12	102	125
12	201	134
12	202	99
13	101	76
13	102	126
13	201	193
13	202	187
14	101	82
14	102	203
14	201	98
14	202	161

＜販売先テーブル＞

販ＣＯ	販売先名
11	黒丸商店
12	川岸販売
13	シロイシ
14	十字本店

＜商品テーブル＞

商ＣＯ	商品名	原価
101	Ａ商品	1,201
102	Ｂ商品	1,673
201	Ｃ商品	2,172
202	Ｄ商品	2,312

＜割引率表＞

販売数	商ＣＯ	
	100 番台	200 番台
1 以上　100 未満	5%	3%
100 以上　150 未満	6%	4%
150 以上	7%	5%

＜処理条件＞

１．＜出力形式１＞のような請求額一覧表を作成しなさい。（ ――― の部分は空白とする）
２．販売先名、商品名はそれぞれ＜販売先テーブル＞、＜商品テーブル＞を表検索しなさい。
３．定価＝原価×1.3（10 位未満切り捨て）　※原価は＜商品テーブル＞を参照する。
　　販売額＝定価×販売数
　　割引額＝販売額×割引率（10 位未満切り上げ）　※割引率は＜割引率表＞を参照する。
　　請求額＝販売額－割引額
４．請求額の降順に順位をつけなさい。
５．販売数が 100 以上で請求額が 30 万未満に“＊”の判定をしなさい。
６．合計を求めなさい。
７．＜出力形式１＞と同じ形式で、商品名がＣ商品以外で販売数が 100 以下を抽出しなさい。
　　表題は“請求額一覧表（Ｃ商品以外・販売数 100 以下）”とし、販売数の降順に並べ替えなさい。
８．請求額一覧表を基に＜出力形式２＞のような処理をしなさい。
９．請求額一覧表を基に＜出力形式３＞のような処理をしなさい。（平均は整数未満四捨五入の表示とする）
10．罫線の太線と細線を区別する。（外枠は太線とする）
11．＜出力形式２＞の割引額を商品名別の縦棒グラフにしなさい。
　　タイトルは“商品別の割引額”とし、凡例は“割引額”とする。

＜出力形式１＞

請　求　額　一　覧　表

販ＣＯ	販売先名	商ＣＯ	商品名	販売数	定価	販売額	割引額	請求額	順位	判定
（　途　中　省　略　）										
――	合　計	――	――		―				―	―

＜出力形式２＞

商品別集計表

商品名	販売数	割引額	請求額
Ａ商品			
Ｂ商品			
Ｃ商品			
Ｄ商品			

＜出力形式３＞

販売額が 30 万円以上 40 万円未満の割引額の合計	
販売数が 150 以下で請求額が 20 万円以上の件数	
販売先名がシロイシ以外の販売額の平均	